



学校だより



青梅市立東小中学校
令和2年度 第9号
12月25日(金)

感謝の気持ちを大切に
一年を締めくくりましょう

校長 川窪 公夫

新型コロナウイルス感染症に翻弄(ほんろう=振り回される)された2020年(令和2年)も残りわずかとなりました。この1年間、教育活動を進めていく中で、多くの困難がありましたが、皆さんは、素直に授業をはじめとした学校生活全般に頑張ってくれました。自立に向けて、着実に力をつけていると感じます。

先月、障がい理解するための講演会が行われました。講師の先生が皆さんの話を聞く姿勢が素晴らしいと感心していました。皆さんが終了後に書いた感想文にも「福祉とは、みんなが幸せになろうとする。みんなの困りごとを一つ一つ解決しようとする行動だと分かりました。」「自分にとっても誰にとっても福祉の心を大切にしていきたい。」という内容の記述が多く、学びの深さが感じられました。また、先月18日(水)に小学生を対象にオリンピック・パラリンピック教育として、ブ



講演会「福祉について」



講演会
「ブラインドサッカー」

ラインドサッカー選手である講師の先生をお迎えしました。子ども達は、アイマスクを付け、目標をめがけて、ボールを蹴るなどの体験を通して、相手のことを考えて行動することの大切さを知ることができました。私は、全盲の講師の先生から声の響きや足音で体育館の広さや出入口の位置が大体分ると聞いて驚くとともに日々、人としての感性を磨いている生き方に感銘(かんめい=心が動かされること)を受けました。

さて、下の作文は、2年前の24時間TVでも「盲目の天才ドラマー少年」として紹介された酒井響希(さかい ひびき 現在、中学2年生)くんが小学3年生のときに書いたものです。

僕は2歳のときに小児がんで目が見えなくなりました。よく人から、「見えないってどんな感じ?」と聞かれます。色や家族、友達の顔や景色やアニメのキャラクターはわからないけれど、でも詳(くわ)しく説明してもらった後は自分の頭の中で想像して、体で感じて楽しむことができます。見えない事の良いところは、暗闇(くらやみ)でも本が読める。高いところに登っても全然怖くない。海や山などの自然を体で、感じられることです。目が見えていても、見えていなくても、僕には違いがないと思います。できない事は努力や工夫して人の倍、練習をすればできるようになるからです。僕は、4歳の時からドラムを習い始めました。音楽はすごく楽しい。音楽は人を勇気づけたり、新しい道を開いていく力があります。僕の大親友が「音は科学が進歩しても目には見えない。耳で心で聞くもの」と教えてくれました。僕は将来、プロドラマーとして、世界中で演奏するのが夢です。人に勇気を届けられるドラマーになります。僕は多くの人に出会わせてもらって、すごく感謝しています。これからも人との出会いを大切に成長していきます。見えない世界もいいものだよ!!

私は、酒井くんの作文を読んで、感動するとともに、人間にはどんな困難をも乗り越えていける無限の可能性があると感じました。酒井くんは、視覚支援学校で点字の学習をはじめ、将来の自立に向けて毎日、一生けん命勉強に励み、夢に向かって、努力を続けているそうです。一流と言われるアーティストとも共演するなど着実に実力を伸ばしています。私たちも酒井くんの作文にあったように常に感謝の気持ちを忘れずに過ごしたいと思います。今年、本校・学園で、出会えた多くの方々に感謝しています。良い年をお迎えください。

勉強の秋 → 小学生みんなで、社会科見学に行ってきました。

11月26日(木)穏やかな秋晴れの下、群馬県内の3つの施設を巡(めぐ)って来ました。観光バスで8時に学園を出発し、予定通り、17時に戻るまで子ども達は一日中とても元気でした。そして、決められたルールやマナーをしっかり守り、立派に行動してくれました。昼食は、自然史博物館前の芝生広場でとりました。ボリューム満点・栄養満点のとても美味しいお弁当をいただきました。この日のために、はし袋まで手作りしてくれた栄養士さんの小野塚さんの真心に感謝しております。多くの方の支えがあってこの社会科見学ができました。今後の学習に生かしていくことが恩返しになると思いますので、頑張っ(たら)て勉強をしていきたいものです。

富岡製糸場・・・世界遺産や国宝に指定されている建物を現地ガイドさんの案内で見学しました。日本の近代産業を支えるために尽くした人たちのことを知り、当時の人たちに感謝しました。ガイドさんの話をよく聞くことができ、お礼の気持ちも伝えられました。

群馬県立自然史博物館・・・地球・自然・人間などをテーマにした見応(みごたえ)ある博物館でした。実物大の恐竜の模型や遺跡の発掘現場を再現した展示物などに驚きの声を上げていました。時間が足りない様子で、“もっと見たい!”との声が多く聞かれました。

群馬サファリパーク・・・バスの中から、たくさんの種類の動物たちを見ることができました。また、ウォーキングサファリゾーンでは、手が届きそうな距離で可愛い動物たちの仕草(しぐさ)を観察することができ、楽しいひと時を過ごせました。

富岡製糸場 (まゆ蔵)



自然史博物館前 広場



<シリーズ クラブ活動は今!?!>・・・第6弾 野球部

シリーズ最終回は野球部の紹介です。今年は、「どんなことがあっても不調にならず、最後まで雰囲気良く活動すること」を全員に呼びかけ、「自分のプレーに一喜一憂しない」「常に大きな声を出して、集中力を切らさない」を全体で確認しながら、日々練習に励んでいます。プレーの面では、基本となるキャッチボールやトスバッティングを大切にして技術の向上に努めています。また、連係プレーの練習では、一つのプレーに全員が関わろうという気持ちを大切にしています。頑張っ(たら)て練習に取り組んでいるので一人一人が確実に上達しています。学園や寮の先生方が多数、練習に参加してくれるようになり感謝しています。感謝の気持ちを忘れずに、今後も更に大きな声で元気よく練習に打ち込みます。

